令和3年度東山田地域ケアプラザPDCAシート_公表用(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

総括	表										
事	業計										
	地	或の現状と今後の方向性									
以上 地垣	東山田地区:世帯数は増加傾向にあるものの人口としてはやや減少傾向にある。15歳未満の割合は都筑区の平均を下回っており6以上の割合は区の平均を上回っている。町内会自治会活動が盛んで「ちょっと立ち寄れる場」の運営など顔の見える関係つくり・支え地域つくりを進めている。第4期地域福祉保健計画では「防災」について取り上げており、その取り組みにより、これまで気づき上げて「つながり」がさらに強化されるものと思われる。										
少倾	傾向に	₹:平均年齢が41.7歳と区の平均を下回ってはいるものの65歳以上の割合は増加傾向にある。また15歳未満の1話ありあいも減 こある。山地区社会福祉協議会を中心にボランティア団体との交流等を実施し地域の課題解決に努めている。活動の継続により iも煮える関係が築かれていくと思われる。									
	今年	年度の重点的な取組									
新規	継続	一具体的な取組内容一									
	•	「おさんぽカフェ」を通して障害理解を深め、顔の見える関係つくりをすすめる。									
	•	東山田地域ケアプラザエリア連絡会を開催し、地域の情報や課題について介護保険事業所や薬局等と共有を図る。 1回以上/年									
	•	地域の高齢者が集う活動の場として、介護予防普及強化事業を実施する。(年2事業)									
		①地域に関する情報を都度更新して、ケアプラザ内で共有を図る。(1回以上/年)									
		⑤Ayamuのケアプラザ内での活用検討、地域への周知を実施する。(随時)									
•		①チャコ村でのハーブを育てる居場所作りを今年度始めるため、学校の専任の先生との連携、情報共有等行い、 参加できそうな子に知らせていく。 ②アーモンドで行っている不登校支援について情報共有しながら、居場所作りを広げていけるようなニーズ調査を 行っていく。									
事	業報	8告・事業実績評価									
	振り	O返り									
思報書を報	っれた 含 さ き き は i 継続 に	場であるものの、できる限り地域の方に寄り添い必要な支援をお届けできるように心がけました。とかく高齢者施設。がちなケアプラザですが「おさんぽカフェ」や「不登校児支援」も地域と連携しながら実施することでケアプラザが高援だけではない施設として地域に浸透するように努めました。しかしながら、まだまだ高齢者施設のイメージを拭いは難しく今後も周知活動等に努める必要性を感じています。また、地域包括支援センターへの総合相談件数も今前年度比30パーセント以上の伸び率があったこと、加えて重症化してからの相談が多いことからきめ細やかな支援内に行っていく必要性を実感しています。このことから今後もエリア連絡会やからだ相談会、ケアマネサロン等を活験種連携強化に努め支援を必要とする人たちに適切な支援を届けたいと考えています。									
	区	からのコメント									
シ高携相以た、	ン者なにの業事	F度に引き続き、コロナ禍においての施設運営を余儀なくされる状況の中、地域や貸館利用者と密にコミュニケーとりながら事業を企画、実施していただきました。 、子ども、障害児・者、生活困窮者等のそれぞれの分野について、課題認識を持ち、地域や区、近隣の施設等と連 「ら取り組む視点を持ちながら事業を進めていただいているように思います。こうした活動を継続した結果、着実に つながっていると考えられますが、地域福祉に関する様々な相談をどこにしたらよいのかわからない方や福祉関係 施設もあります。引き続き、地域福祉に関するよろづ相談窓口としての情報発信等をよろしくお願いいたします。ま 集展開を進めていくうえで、所内の多職種が連携できるような日ごろからの情報共有等が行われており、こういった ははこれからも大事にしていただきたいと思います。									

令和3年度東山田地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	NO POTE PER PER PER PER PER PER PER PER PER PE	
	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取計		故の再発防止策について講じ紙面をもって全職員に
実	ミーティング等の時間を活用しながら職員間で共通 認識をもってサービス提供にあたるよう努めました。 遺	年に1度の所内研修のほか、毎月の常勤会議でヒヤリハット報告書・事故報告を実施し改善策を話っています。その内容は、紙面にて全職員が確認しています。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

		·
	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人が目標達成のために必要なサービスを 主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいける ような計画を作成し、支援します。	利用者本人が目標達成のために必要なサービスを 主体的に利用して、目標の達成に取り組んでいける ような計画を作成し、支援します。
職員体制	地域包括支援センター職員兼務 保健師2名・社会福祉士1名・主任ケアマネジャー1名 プランナー1名	主任ケアマネジャー2名(常勤) 常勤専従職員1名・非常勤職員2名
契約者数	282名	118名

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防·通所介護)
	本人の息思を算里し、目立した日常生活(要介護状態の予防、軽減 又は悪化の防止等)を営むことが できること及び利用者家族の負担 を軽減する		
体制	【実施日数】月〜金の週5日 ※12/29〜1/3は休 【提供時間】 午前9時35分から午後3時35分 【定員】 19名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	横浜市地域ケアプラザ条例第7条第2 項に規定する利用料金のとおり。 ①給食費:700円(但し、介護職は750円)②おむつ:150円③パット50円		
体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員(常勤2名) 看護師(非常勤4名) 介助員(非常勤5名)		

契約
者数
等【延べ利用者数】9月末 938名
【契約者数】9月末 87名【延べ利用者数】
【契約者数】

令和3年度「東山田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<地域活動交流>

収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	18,292,846	2,029,495	20,322,341	20,322,341	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	400,000		400,000	256,400	143,600	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	18,692,846	2,029,495	20,722,341	20,578,741	143,600	

科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
1711	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	മ്പാ
件費	12,426,000	0	12,426,000	12,978,467	△ 552,467	
本俸	6,313,000		6,313,000	9,069,527	△ 2,756,527	
社会保険料	960,000		960,000	850,482	109,518	
手当計	4,891,000		4,891,000	2,682,253	2,208,747	
健康診断費	28,000		28,000	40,529	△ 12,529	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	7,125	△ 1,125	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	228,000		228,000	328,551	△ 100,551	
務費	1,998,800	0	1,998,800	2,375,763	△ 376,963	
旅費	10,000		10,000	1,964	8,036	
消耗品費	616,000		616,000	894,520	△ 278,520	
会議賄い費	0		0	10,714	△ 10,714	
印刷製本費	0		0	0	0	
通信費	327,274		327,274	613,438	△ 286,164	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	37,000		37,000	37,198	△ 198	
職員等研修費	10,000		10,000	3,500	6,500	
振込手数料	20,000		20,000	30,965	△ 10,965	
リース料	466,000		466,000	89,886	376,114	
手数料	0		0	0	0,0,114	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	512,526		512,526	693,578	A 191.052	複合機・パソコンリース料
業費	1,168,000	0	1,168,000	624,982	543,018	後日域・ハジコングーバイ
連営協議会経費	42,000	•	42,000	024,862	42,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	1,126,000		1,126,000	624,982	501,018	
その他	1,120,000		1,120,000	024,302	301,018	
理費		0		4 000 EE1	A 0.070 F0F	
光熱水費	2,226,046 1,478,572	<u> </u>	2,226,046 1,478,572	4,298,551 3,493,659	△ 2,072,505 △ 2,015,087	
清掃費					2,015,087	
機械警備費	166,534		166,534	166,534	0	
設備保全費	108,394	0	108,394	108,394	0	
空調衛生設備保守	358,482	U	358,482	358,482		
	310,167		310,167	310,167	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	12,087		12,087	12,087	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	36,228		36,228	36,228	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	114,064		114,064	171,482	△ 57,418	
繕 費	474,000		474,000	2,503,495	△ 2,029,495	
租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
の他			0		0	
出合計	18,292,846	0	18,292,846	22,781,258	△ 4,488,412	
差引	400,000	2,029,495	2,429,495	△ 2,202,517	4,632,012	
自主事業費 収入	400,000	0	400,000	256,400	143,600	
自主事業費 支出	1,126,000	0	1,126,000	624,982	501,018	
自主事業 収支	△ 726,000	0	△ 726,000	△ 368,582	△ 357,418	
						-
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
						目的外使用許可(自販機)によろ構近市への

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

[※]各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和3年度「東山田地域ケアプラザ」 収支予算書及び報告書(一般会計)<包括・介護予防・生活支援>

収入の部 (単位:円)

						(: == : : :)
科目	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	説明
TIL	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	נייטמ
指定管理料【包括】	30,075,933	0	30,075,933	30,075,933	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	150,000		150,000	150,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	7,700	△ 7,700	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0		0	
収入合計	36,027,933	0	36,027,933	36,035,633	△ 7,700	

支出の部

	当初予算額	補正額	予算現額	決算額	差引	
科目	(A)	(B)	(C=A+B)	(D)	(C-D)	説明
1 (A- dt)						
人件費	32,559,000	0		33,899,767	△ 1,340,767	
本俸	5,405,000		5,405,000	18,216,620	△ 12,811,620	
社会保険料	3,893,000		3,893,000	3,795,681	97,319	
手当計	21,705,000		21,705,000	10,203,107	11,501,893	
健康診断費	146,000		146,000	138,304	7,696	ハマふれんど
勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000	34,375		i
退職給付引当金繰入額	0		1 074 000	0	0	
その他	1,374,000	•	1,374,000	1,511,680	△ 137,680	
事務費	1,726,200	0	1,726,200	2,255,449	△ 529,249	
旅費 消耗品費	25,000		25,000	11,874	13,126	
会議賄い費	402,000 36,000		402,000 36,000	659,938 10,368	△ 257,938 25,632	
立	36,000		36,000	0	25,632	
通信費			143,890		0 △ 131,975	
使用料及び賃借料	143,890	0	143,690	275,865 0	<u> </u>	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)		U	_	_		
	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	0		0	0	0	
図書購入費	10,000		10,000	0	10,000	
施設賠償責任保険	43,000		43,000	37,198	5,802	
職員等研修費	35,000		35,000	40,700	△ 5,700	
振込手数料	1,000		1,000	14,745	△ 13,745	
リース料	886,000		886,000	24,745	861,255	
手数料	0		0	0	0	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	144,310		144,310	1,180,016		複合機・パソコンリース料・広報費・諸会費
事業費	1,025,000	0	1,025,000	668,184	356,816	
協力医	630,000		630,000	546,000	84,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	90,000		90,000	102,885	△ 12,885	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	150,000		150,000	14,299	135,701	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	155,000		155,000	5,000	150,000	
その他			0		0	
管理費	591,733	0	591,733		△ 550,912	
光熱水費	393,043		393,043	928,694	△ 535,651	
清掃費	44,268		44,268	44,268	0	
機械警備費	28,813		28,813	28,813	0	
設備保全費	95,290	0	95,290	95,290	0	
空調衛生設備保守	82,449		82,449	82,449	0	
消防設備保守	0		0	0	0	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	3,212		3,212	3,212	0	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	9,629		9,629	9,629	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	30,319		30,319	45,580	△ 15,261	
修繕費	126,000	-	126,000	126,000	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他		-	0		0	
支出合計	36,027,933	0	36,027,933	38,092,045	△ 2,064,112	
差引	0	0	0	△ 2,056,412	2,056,412	
自主事業費 収入	0	0	0	7,700	△ 7,700	

自主事業費 収入	0	0	0	7,700	△ 7,700	
自主事業費 支出	395,000	0	395,000	122,184	272,816	
自主事業 収支	△ 395,000	0	△ 395,000	△ 114,484	△ 280,516	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

令和3年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書く介護保険事業分>

施設名:東山田地域ケアプラザ (単位:千円)

		科目	第	1号介護予防支	援		介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護	
			予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
	介護保険	食収入	0	0	0	8,271	9,228	-957	22,062	24,116	-2,054	29,344	9,579	19,765	0	0	0
	その他		6,736	7,430	-694	0	0	0	836	1,072	-236	595	5,315	-4,720	1,170	810	360
ul us		事業・負担金収入	6,736	7,430	-694	0	0	0	420	676	-256	0	0	0	1,170	810	360
収 入		受託事業収入	0	0	0	0	0	0	416	327	89	0	0	0	0	0	0
		その他の事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	305	201	104	0	0	0
		利用者等外給食費収入	0	0	0	0	0	0	0	63	-63	240	109	131	0	0	0
		雑収入	0	0	0	0	0	0	0	6	-6	50	2,305	-2,255	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,700	-2,700	0	0	0
	収入合計(A)		6,736	7,430	-694	8,271	9,228	-957	22,898	25,188	-2,290	29,939	14,894	15,045	1,170	810	360
	人件費		0	0	0	0	0	0	23,294	24,030	-736	38,723	20,935	17,788	0	0	0
	事務費		0	0	0	288	357	-69	783	1,043	-260	4,832	3,432	1,400	0	0	0
	事業費		0	0	0	0	0	0	147	597	-450	5,721	1,548	4,173	0	0	0
	管理費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,011	1,220	791	0	0	0
	その他		4,483	5,161	-678	5,770	6,253	-483	2	385	-383	30	13,503	-1,503	0	0	0
		利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出		消費税	0	0	0	0	0	0	2	0	2	30	21	9	0	0	0
ш		介護予防プラン委託料	4,483	5,161	-678	5,770	6,253	-483	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		リース債務の返済支出	0	0	0	0	0	0	0	385	-385		8,029	3,592	0	0	0
		固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		1,994	-1,994	0	0	0
		利用者等外食費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0		109	240	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0		3,350	-3,350	0	0	0
	支	出合計(B)	4,483	5,161	-678	6,058	6,610	-552	24,226	26,055	-1,829	51,317	40,638	22,649	0	0	0
	収支(A)-(B)	2,253	2,269	-16	2,213	2,618	-405	-1,328	-867	-461	-21,378	-25,744	-7,604	1,170	810	360

[※] 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

[※] 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和3年度 自主事業計画書·報告書

■ 事業 ■ 事業の性質

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを 4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3) ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:優先的に取り組みが求められる事業 1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

7:その他

0:	共催(2 C 3) / : ヲ 	民催(1と2	2 < 3)		ねらいとした事業	/: < 01t					
	事業名		l	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合計		
No		開始年度	事業						実施回数	延べ 参加 人数	
1	ほっと茶屋	平成24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護者のストレス解消、虐待防止 ②介護者の負担軽減 ③介護者の仲間作り ④介護知識の習得 ⑤ケアブラザの周知・情報提供	1:高齢者	5,7	毎月第4火曜日13:00~14:30 茶話会の実施 年に1回介護技術講座の実施	4	28	
2	司法書士巡回相談会	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①成年後見人制度の普及·啓発 ②専門機関との連携強化 ③高齢者の権利擁護	1:高齢者	5	区内5包括毎に日程を決め、司法書士に よる巡回相談会を実施(原則、予約制)	1	7	
3	税理士無料相談会	平成29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①成年後見人制度の普及・啓発 ②専門機関との連携強化 ③高齢者の権利擁護	1:高齢者	5	区内5包括毎に日程を決め、税理士による講義と相談会を実施	0	C	
4	ケアプラデー (すみれが丘)	平成28年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①個別相談 ②気軽に相談できる環境つくり ③地域住民が集える場つくり ④ケアプラザの周知	1:高齢者	5	毎月15日10:00~12:00すみれが丘会館 にて実施。町内会主催「すみれカフェ」実 施。	4	3	
5	ケアプラデー (コスモ)	平成30年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①個別相談 ②気軽に相談できる環境つくり ③地域住民が集える場つくり ④ケアプラザの周知	1:高齢者	5	毎月第3金曜日13:30~14:30南山田町内 会館にて実施、民生委員主催「カフェ越 百」同時開催(令和3年度は5月~再開で 時間短縮)	3	30	
6	認知症 & 予防カフェ コツコツ	平成27年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①個別相談 ②気軽に相談できる環境つくり ③地域住民が集える場つくり ④ケアブラザの周知	5:地域	1	毎月第3日曜日13:30~15:30北山田小学 校コミュニティハウスにて実施。カフェ主催 は「認知症&予防カフェコツコツ」のボラン ティアグループ。	7	137	
7	さわやかカフェ ハーモニー	平成28年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①認知症普及啓発 ②地域のつながり強化 ③相談できる場つくり ④個別相談	5:地域	1	毎月第2木曜日14:00~15:30東山田1丁 目町内会館で実施。カフェ主催は「さわや かカフェハーモニー」のボランティアグルー プ。 (令和3年度再開検討中)	0	C	
8	認知症ミニフォーラム	平成28年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①認知症普及啓発 ②ケアブラザの周知 ③地域資源との連携	5:地域		認知症について普及啓発講座。地域ボランティア活動団体と共催。	1	17	
9	司法書士による成年後見人講座	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①成年後見人制度の普及·啓発 ②専門機関との連携強化 ③高齢者の権利擁護	1:高齢者	5	司法書士による制度全般についての市民向け講座。	0	C	
10	健康フェア 東山田中学校コミュニティハウ ス	平成30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防 ②個別相談 ③ケアブラザの周知 ④地域資源との連携	1:高齢者	5	東山田中学校コミュニティハウスの健康 フェスタに参加し、介護予防の講話と相談 対応。	1		
11	健康フェア 北山田小学校コミュニティハウ ス	令和元年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	①介護予防 ②個別相談 ③ケアブラザの周知 ④地域資源との連携	1:高齢者	5	北山田小学校コミュニティハウスの健康 フェスタに参加し、介護予防の講話と相談 対応。	1		
12	シニア健康体操	平成28年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①情報提供 ②ケアブラザの周知 ③個別相談 ④地域資源との連携	1:高齢者		北山田地区センターで実施している体操 教室に出向き、タイムリーな情報提供を実 施するとともに個別相談があれば受け付 ける。	0		
13	おさんぽカフェ	平成30年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①誰もが安心安全に暮らせる街つくり ②顔の見える関係つくり ③障害児・者の地域参加の場の提供 ④障害福祉団体との関係つくり ⑤ケアブラザの周知	2:障害児・者	2.5	毎月(1月除く)第1か第3土曜日10:00~ 12:00にカフェを実施。年に3回午後も開催 し、放課後児童デイサービスの子ども達を 誘う。 ・体操の機会を作り、運動不足を解消す する。	8	146	
14	ステキアート	平成27年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①障がいを持つお子さんにアートに親しむ 機会づくり ②保護者同士の交流の場 ③障がいをもつお子さんを地域で見守る 土壌づくり ④ケアプラザが福祉の総合的な窓口であることの周知	2:障害児· 者	2.4	・地域のアート講師の指導による、Tシャツに絵を描き、オリジナル作品を作成。 ・完成したTシャツは、スマイルコレクションにて披露する。(各施設で回覧) ・全6回中、1回は地域の子ども達との交流を含めた作品作り(夏休み) ・他3回は身近な作品にてアートを楽しむ。	4	48	
15	アフリカンダンス	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①障害を持つお子さんの養育者の負担軽減 (②保護者同士の交流の機会づくり(令和2 年度より休止中) (③顔の見える関係づくり (④ケアブラザが福祉の総合的な窓口であることの周知	2:障害児・ 者	4	・毎月第4土曜日17時~18時に実施。 ・講師が踊る姿を見て、一緒に踊る。ジャンベ太鼓を叩く。 ・帰りに講師からスタンブカードにシールを 貼ってもらう(スタンブカードは講師が用意 し、必要な方に限定)	7	21	
16	ポスティングボランティア	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①障害者の就労支援 ②外出の機会 ③ケアブラザの周知	2:障害児· 者	2	・毎月1回、ララヒルズとコンフォール城山 の丘へポスティングしてもらう。 仕上がったチラシをポスティングしやすい ようご折り込み、日程を決めてポスティン グの実施。(やまびこの里の工房)	12	24	

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者 7:その他

	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合	計
No									実施回数	延べ 参加 人数
17	遊びのおもちゃランド	平成22年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①養育者の仲間作り ②子育でストレス発散 ③子育で支援に関する情報の提供 ④他の子育で支援団体との連携 ⑤子育てボランティアの育成	3:養育者及 び乳幼児	3.5	・毎月第1金曜日10時~12時 ・0~3歳 の子どもとその養育者対象・・最初の30分は地域のボランティア活動者 によるイベント実施、残り時間は自由遊び。・ 区と子育て支援センター主体の「ニューフェイス(転入者)事業」に協力・・地域の子育でボランティアに参加・協力してもらう	9	137
19	ぞうさんくらぶ	平成18年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①未就園児とその養育者を対象とした交流の場の提供 ②養育高日本の仲間作り ③子育て支援者の交流の場(活動の場の 提供)	3:養育者及 び乳幼児	3.5	・毎月第3金曜日に子育てサロン実施。通常はサロン形式で、全員で机を囲んでお茶を飲んだりご飯をたべる"のんびりまったり"が基本。・地域の方にご協力いただき芋掘り体験をさせていただいたり、身体を動かすイベントを行うこともある。	7	91
20	山田富士公園で遊ぼう	平成23年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育で支援 ②気軽に集える場の提供 ③地域や施設間の顔の見える関係づくり	3:養育者及 び乳幼児	3.5	・毎月第2水曜日午前中、山田富士公園にて実施。(雨天時中止) 山田地区(特に北山田)では子育て世帯が多いが、子どもたちがどこに出かけているのか把握ができていない。また、赤ちゃん会では人数が多すぎて会館に入りきらないので、その他に外出できて顔の見える関係作り、集える環境ができるよう場作りを行う。	5	154
21	のびのびすくすくこころ育て講 座	平成21年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①離乳食卒業時期の子どものための食育 ②養育者の仲間つくり ③ケアブラザの周知 ④地域資源との連携	3:養育者及 び乳幼児	3	年1回実施 ヘルスメイトによるおやつつくり(実習) 体操講師による親子体操の実施	0	0
22	ママとババと赤ちゃんのための健康講座	平成21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①誰もが悩みがちな離乳食についての講座の実施 ②子どもと一緒にできる運動を学ぶ ③養育者の仲間づくり ④ケアプラザの紹介(子育て支援事業の PR)	3:養育者及 び乳幼児	3	・年間を通して区内のケアプラザと区役所 毎月どこかで2回で1コースを行う。 ・栄養士から2回食以降のご飯についての 指導と、運動の講師より子どもとの運動の 仕方について学ぶ。 ・講習を通して、顔の見える関係作りを行 い、今後も情報交換などができるように仲 間作りやプラザ事業に参加を促す。	2	23
23	小児救急法	平成26年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①乳幼児期に起こりやすい事故についてなど、救急法について基礎知識を身につける はる ②救急の際利用できる機関等について情報提供	3:養育者及 び乳幼児	3	・北山田消防出張所に講師依頼し、毎年 実施。(令和2年度は実施できず) ・普段ケアブラザを利用されている方、ケ アブラザの子育で支援を卒業された方な どが参加。(子ども同伴可)	1	25
24	子育でボランティア交流会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①ボランティア活動の促進 ②情報交換	5:地域	0.7	・普段子育て支援事業においてボランティ ア活動をしている活動者に集まってもら い、情報交換や悩みごとないか、地域の 状況ついで、意見交換。 ・実施日未定	0	0
26	子育てサポートシステム出張 説明会	平成26年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①子育でサポートシステムの周知 ②施設間連携 ③子育て家庭を地域で見守るための地域 づくり ④ケアプラザの周知	5:地域	37	・都筑区子育て支援センターポポラによる 子育てサポートシステムの周知。	1	5
27	スマイルコレクション	平成25年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①施設間連携 ②子育て世帯を地域で見守るための土壌 づくり	2:障害児・ 者	4.7	・4施設合同事業。それぞれの施設でTシャツに絵を描き、山田富士公園に集合し、ファッションショーを行う。(令和2年度は出来ず、令和3年度は各施設回覧とする。)	0	0
28	ゆうゆう東山田	平成10年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	・普段子育て支援事業においてボランティ ア活動をしている活動者に集まってもら い、情報交換や悩みごとないか、地域の 状況ついて、意見交換。 実施日未定	1:高齢者	5.7	毎月第2・4土曜日に行うミニデイサービス・午前中は手先を使うレクリエーションを主に実施。午後は身体や頭を使うレクリエーションを行う。 ・午前中に工作したものを飾ったり、家に持ち帰り楽しむ。 ・食事はボランティアの手作り。時にお弁当あり。	2	22
29	ふきのとう	平成10年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の引きこもり防止②認知症予防③顔の見える関係づくり④福祉活動団体の活動場の提供	1:高齢者	5.7	・毎月第2・4水曜日に行う昼食会 ・食事はボランティアの手作り ・食事の後は身体や頭を使うレクリエー ションや歌をうたって楽しむ。	5	71
30	談話室	平成12年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①高齢者の引きこもり防止 ②認知症予防 ③顔の見える関係づくり ④福祉活動団体の活動場の提供	1:高齢者	5.7	・毎月第1・3木曜日に茶話会を実施。 ・2時間程度の茶話会の中で、歌を歌った り、朗読、体操などを行う。ボランティアが 和菓子づくりを教えてくれたり、手作りのデザートで楽しむ。 ・参加者の希望から、お花見などにも行く。(あまりたぐさん歩けない方が増えてきているため、お弁当でお花見気分を味わったり、ボランティアの車で出かけて少しだけ見る) ・他の地域ボランティアと協力し、そば打ちや鍋の会なども開催する。	13	199
31	東山田ボランティア友の会	平成22年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①ボランティア同士の情報交換 ②新たな活動の機会つくり ③担い手の育成 ④活動の質の向上	5:地域	1.7	月に1度の幹事の定例会にて企画運営。 ①研修を兼ねたパス旅行 ②地域住民向けDIY講座 ③包括共催の認知症ミニフォーラム ④介護予防に関する講座 シコロナのため令和2年度から休止中。書面総会、実行委員会のみ実施。	0	0

■ 事業

1:地域活動交流事業 2:地域包括支援センター運営事業

3:生活支援体制整備事業 4:共催(1と2) 5:共催(1と3) 2:福祉保健活動に発展させることを

6:共催(2と3) 7:共催(1と2と3)

■ 事業の性質

1:優先的に取り組みが求められる事業

ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

1:高齢者 2:障害児・者 3:養育者及び乳幼児

4:子ども・青少年 5:地域 6:事業者 7:その他

	事業名	開始年度	事業	事業の 性質	事業目的	主な 対象者	従たる 対象者 (複数選択 可)	事業内容·実施時期	合計	
No									実施回数	延べ 参加 人数
32	生き活きクラブ	平成10年度	7:共催(1と2と 3)	2:発展させるね らい	①高齢者の生活支援 ②高齢者の生きがいつくり支援	1:高齢者	5	①生活支援ボランティア活動 ②ケアブラザの庭木の剪定・デイの浴室 掃除 ③毎月の定例会によるボランティア同士 の情報交換	246	351
34	クラッシック音楽講座(バードインレガート)	平成28年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①介護予防(ハマトレ体操)の普及 ①参加者同士の交流 ②地域住民に音楽に親しんでもらい、知 識を深めていただく ③ケアブラザの周知	5:地域	1.7	・ビアニストでもある国立音大講師による 地域住民を対象にしたクラシック音楽講 座。 ・ビアノの知識を深め、楽しみながら音楽 に親しんでいただくるプログラム。 ・前期・後期に分かれ、各5回開催 ・講座の前に必ずハマトレを実施。	9	106
35	楽しいきりえ	令和元年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取 り組み	①地域資源との連携 ②地域資源の周知 ③顔の見える関係つくり(世代間交流) ④外出の機会つくり	5:地域	1.7	6/30 9/29 12/15 2/16 10:00~ 12:30 7/5 12/13 2/7 北山田小コミュニ ティハウス 13:30~16:00 きりえ作家の北原氏による切り絵をつかっ た作品つくし、参加年齢が中学生以上なら 誰でも参加OK.	2	20
37	職場体験学習と福祉実習	平成21年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取 り組み	①地域資源との連携 ②福祉学習 ③ボランティア活動のきっかけつくり ④職員の質の向上	4:子ども・青 少年	4	実習生の受け入れ ②明治学院大学(6人)	0	0
38	ボランティア活動をしよう! 大掃除編	平成25年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①ボランティア活動の促進 ②ケアブラザを自分達の活動場所として 長く使ってもらえるように環境整備	5:地域	1.7	・毎年 6月と12月の年2回開催。 ・各サークルにチラシを配布し、参加者を 募る。 6月は中止 今年度は調理室のみ	1	24
41	貸館団体交流会	平成25年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①ボランティア、貸館団体同士の顔の見える関係作り ②貸館利用上の注意点のお知らせ ③ニーズ把握 ④悩みごとの共有、情報交換	5:地域	1.7	・今回は団体 I と団体 II の交流会とする。 ・保健師による講座を同時開催。 6月7日、22日	2	26
42	介護予防活動班	平成29年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①地域包括ケアシステムの構築 ②事業者と地域の関係つくり ③事業所同士の交流 ④地域ニーズの把握と解決に向けた取り 組み	6:事業者		地域の依頼に応じて適宜実施。 地域活動に介護保険事業所と出向き介護 予防に資する活動を実施。および個別相 談にも応じる。	4	60
43	東山田連合町内会納涼盆踊り	平成8年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①ケアブラザの周知 ②地域との顔の見える関係作り	5:地域	1. 2. 3. 4. 7	東山田連合町内会の納涼盆踊りにてお面 や駄菓子屋の出店 地域の子ども達に夏休みのひとときを満 喫してもらう 今年度中止	0	0
44	けあぶらギャラリー	平成21年度	1:地域活動交 流事業	1:優先的に取り組み	①地域で行われている活動の紹介 ②発表の場の提供 ③顔の見える関係づくり ④新しい活動のきっかけづくり ⑤ケアブラザの周知	5:地域	1. 2. 4. 7	・毎月地域の団体・個人の作品を廊下部分に飾る。利用者の知人などケアブラザ に来られたことのない方にお声かけもし、 いろいろな方の作品を飾る。	12	39
45	からだ相談会	令和元年度	7:共催(1と2と 3)	1:優先的に取り組み	①地域包括ケアシステムの構築 ②介護予防の普及啓発 ④地域ニーズの把握と解決に向けた取り 組み	1:高齢者	5	奇数月 第1または第3土曜日実施 医療・介護の専門職による個別相談会	4	48
46	びょんびょんうさぎ	令和2年~	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	①養育者の仲間作り ②子育てのストレス発散 ③親と子のスキンシップを用いた絆づくり の場の提供 ④ケアブラザの周知	3:養育者及 び乳幼児	3	・毎月第2金曜日又は第3月曜日実施・内容として、子どもとのスキンシップを通して身体を動かす。 ・他児と遊ぶことで子どもも場になれ、養育者も子どもとの時間を確保することができる。またそこで養育者同士のコミュニケーションも図ることができる。	13	209
48	不登校児童のハーブ農園	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	①不登校児童の居場所作り ②支援機関との連携・情報共有 ③地域との顔の見える関係つくり ④ニーズの把握と調査	4:子ども・青 少年	4.5	毎月第4木曜日実施 5月8日に石鹸作りを開催。	12	47
49	初めてのリトミック	令和3年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるね らい	①養育者の仲間作り ②子育てのストレス発散の機会	3:養育者及 び乳幼児	3	上半期(4月~6月の第2,第4月曜日の月 二回の全6回)	17	356
50	健康脳を目指すそろばん講座	令和3年度	4:共催(1と2)	2:発展させるね らい	①子供から高齢者までの世代間交流、顔 の見える関係づくり ②高齢者の介護予防・認知症予防 ③子どもの学習機会の提供	1:高齢者	4.5	民間企業連携事業 夏ごろを予定	1	32